MITSUBISHI

三菱パッケージエアコン

取扱説明書

PA(H)-J140PC
PA(H)-J200PC
PA(H)-J280PC

PA(H)-J140DC(-H)
PA(H)-J200DC(-H)
PA(H)-J280DC(-H)

PA(H)-J400DC
PA(H)-J560DC

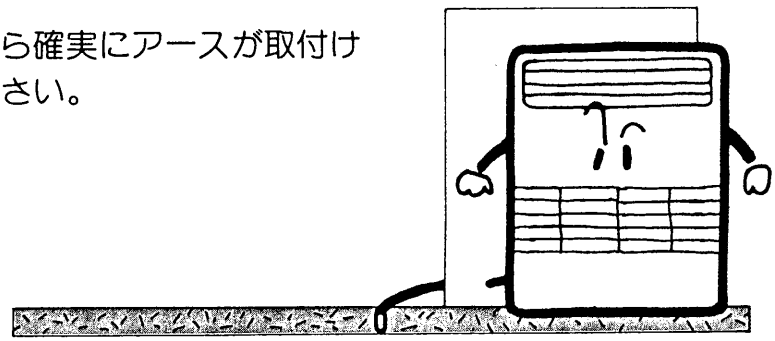
目次

使用上のご注意……1
各部の名称と働き……2
ご使用方法……3,4
お手入れ……5,6
ようすがおかしいとき…7,8
保証とアフターサービス…9
別売品ご紹介……10
仕様……11,12
保安上の明細……13

ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは「保証書」「据付説明書」とともに大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたときお役に立ちます。

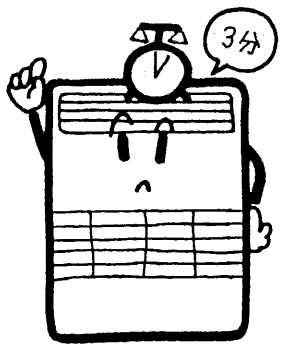
使用上のご注意 故障をさけるため、必ずお守りください。

安全のため、アース端子から確実にアースが取付けられているか確認してください。

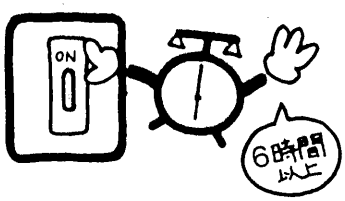


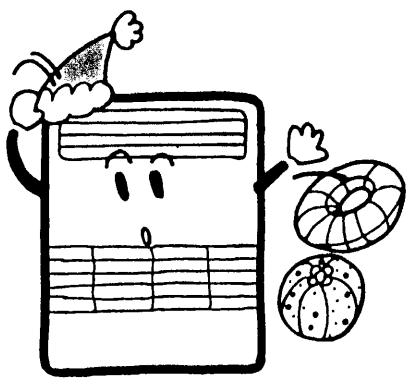
吹出口や吸込グリルの前面をふさがないでください。
風の流れをさまたげると冷暖房効果が低下します。
（室内機、室外機とも）

運転を停止し、再び運転する場合は、必ず3分以上たってから運転スイッチを入れてください。
3分以内にくり返し運転操作をすると機械に無理がかかり、ヒューズや電源開閉器が切れることがあります。



シーズンオフなど長期間の運転停止のあと再運転する場合は、圧縮機保護のため運転スイッチを入れる6時間以上前に電源開閉器のスイッチを入れてください。6時間以内に運転スイッチを入れると、圧縮機故障の原因となります。
夜間とか週末など、短期間の運転停止の場合は、電源開閉器の電源を入れたままにしてください。





各部の名称と働き

吹出口
［冷房運転時には冷風、暖房運転時には温風を吹出します。］

吹出ルーバー
［タテルーバーをプライヤー等で左右に、ヨコルーバーを手で上下に動かすことにより、風向を調節できます。］

サイドパネル

フロントパネル

吸込グリル

エアフィルター
［吸込口内部にあります。5ページを参照してください。］

吸込口
［室内の空気を吸込みます。］

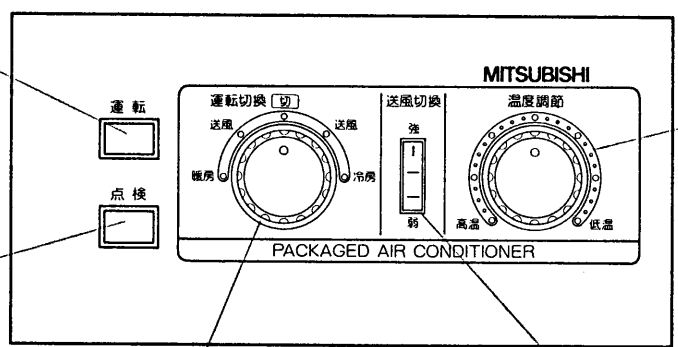
コントロールパネル(内部)

アース端子
(内部電気品箱内電源端子横)
〔感電を防止するために必要です。〕

ドレン口

これはPAH-J200PCの図です。
他の機種は若干異なることがあります。

コントロールパネル部



運転表示灯
［運転を開始すると緑が点灯します。エアコンが正常に運転していることを示します。］

点検表示灯
［赤が点灯します。このランプがついた場合エアコンの保護装置が働いて停止したことを示し点検が必要です。］

温度調節つまみ
［室温の調節ができます。］

運転スイッチ
［運転停止・送風運転・および冷房または暖房運転ができます。］

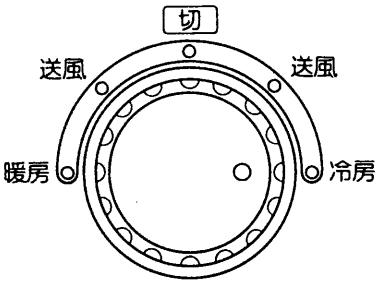
送風切換スイッチ(PC形のみ)
［吹出口風速の強・弱をえらぶことができます。］

ご使用方法

ふだんのお取扱い

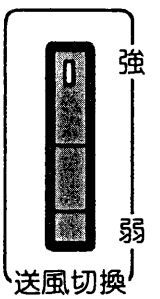
運転

1 運転スイッチを入れます。暖房は左へ、冷房は右へまわします。

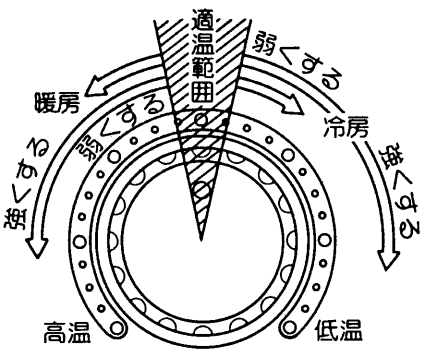


運転切換

2 送風切換スイッチを「強」にすると運転音は高くなりますが急速な冷暖房効果が得られます。「弱」にするとゆるやかな風となり運転音が低くなります。(PC形のみ)



3 温度調節つまみを「高温」にまわせば温度は高く、「低温」にまわせば低くなります。

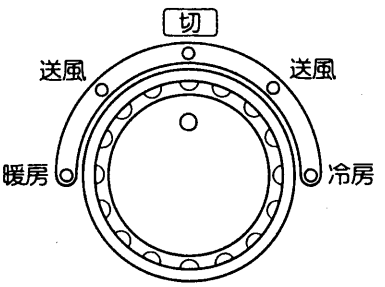


温度調節

● 温度調節つまみの設定温度が室温よりも高い場合(冷房時)、低い場合(暖房時)などは運転しません。

停止

1 運転スイッチを「切」にします。



運転切換

2 夜間とか週末など、運転期間中は電源開閉器のスイッチを切らないでください。

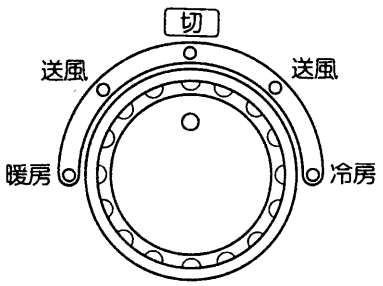
◉圧縮機保護用のクランクケースヒータが付いています。電源開閉器のスイッチを切ってしまうと保護できなくなります。
もし切ってしまった場合は、使用する6時間以上前に電源開閉器のスイッチを入れてください。
(クランクケースヒータは約50～60Wです。)

● 停電などで運転が停止した場合、いったん運転スイッチを切り、停電が回復したとき、あらためて運転操作を始めてください。

設置後初めて使用する場合・シーズン初めの運転準備

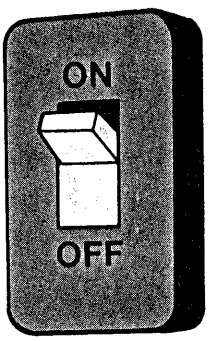
試運転あるいは長期間停止していて改めて運転に入る場合は、運転開始の6時間以上前に電源を入れてください。

1 運転スイッチの位置が「切」になっていることを確かめます。



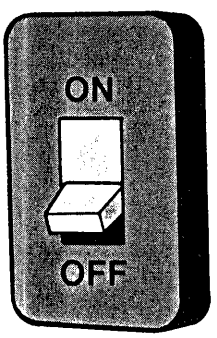
運転切換

2 電源開閉器の電源を入れます。

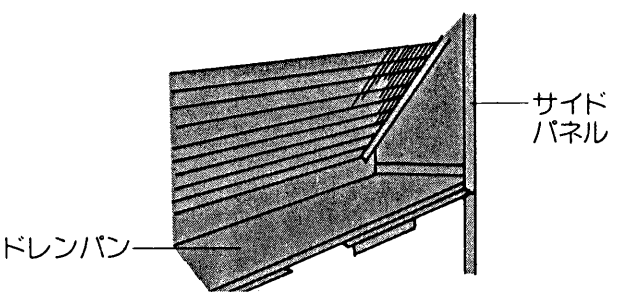


シーズン終了のとき(長時間使用しない場合)

1 電源開閉器を切ります。

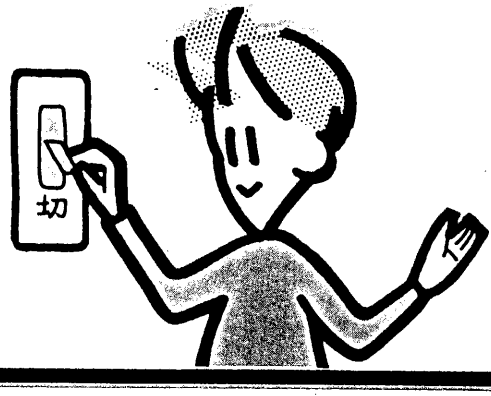


2 エアフィルターとドレンパンを清掃します。
ドレン配管にゴミを流さないようにしてください。



● フィルターの清掃は5ページをごらんください。

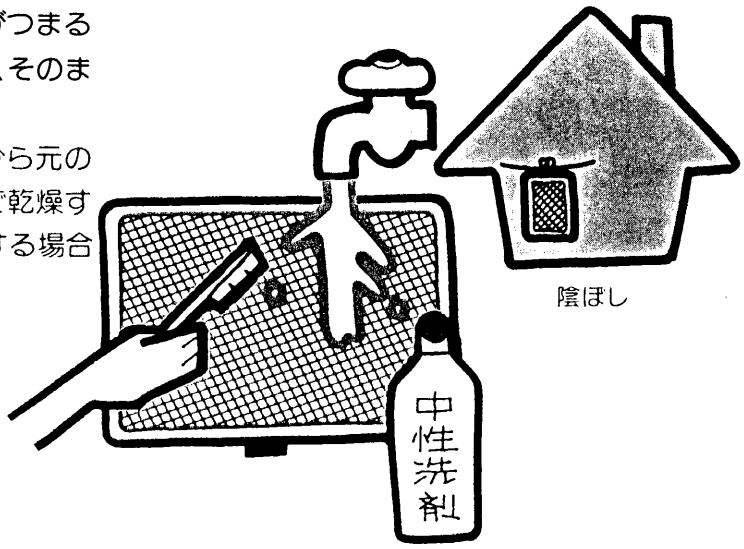
エアコンのお手入れ



安全のため、
お手入れは電源を切ってから……

エアフィルターの清掃

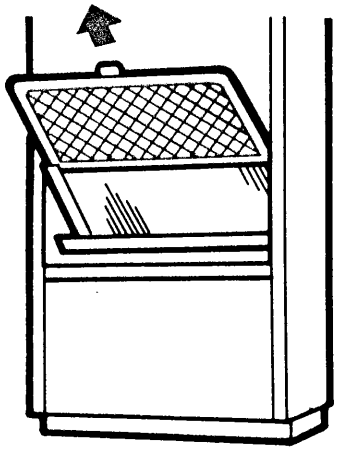
週に1回、(ほこりの多いところでは回数を多く)清掃してください。(フィルターがつまると風量が減少し、冷暖房効果が低下し、そのまま放置すると故障の原因となります。)
水洗いした場合は、陰ぼし乾燥してから元の位置に取付けてください。直射日光で乾燥すると、エアフィルターが変色・変形する場合があります。



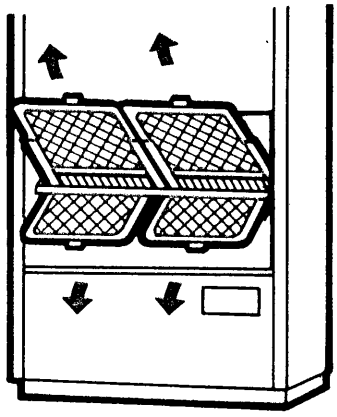
陰ぼし

フィルターのはずしかた

フィルターは吸込グリルの内側に取付けられています。図のように引出します。



140・200・280形の場合斜め上方に引出します。



400・560形の場合、前側のフィルターは斜め上方に、後側のフィルターは一旦上に押し上げてから斜め下方に引出します。

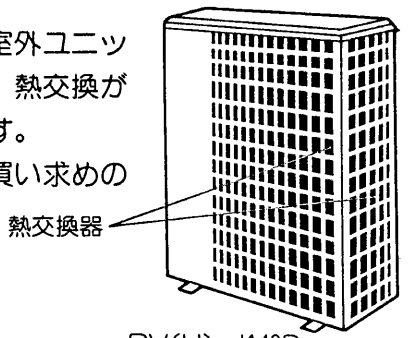
パネルの清掃

中性洗剤をやわらかな布にふくませて拭き、最後に乾いた布で洗剤が残らないように拭きとります。

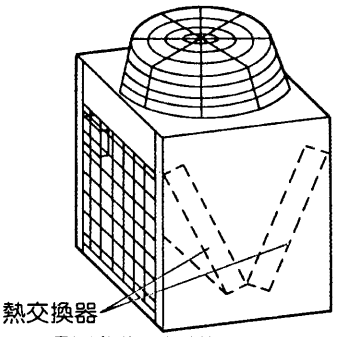
ベンジン、シンナーの使用はさけてください。

室外ユニット熱交換器の洗浄

長期間エアコンを使用しますと、室外ユニット熱交換器に、ほこりなどがつき、熱交換が悪くなって冷暖房能力が低下します。
洗浄方法についてはエアコンをお買い求めのお店に、ご相談ください。



PV(H)-J140D

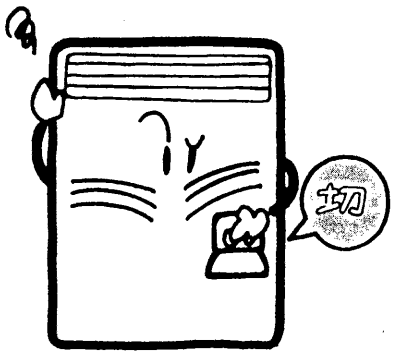


PV(H)-J140LD
PV(H)-J200・280(L)D

暖房運転についての注意事項(PAH形のみ)

パッケージエアコンで暖房する場合、外気温度が下がってくると、室外ユニットの熱交換器に霜がつくため、そのままでは暖房効果がさがります。そのため、自動的に除霜運転に切換えて霜を溶かします。
この間、室内ユニットのファンは運転を停止します。
除霜時間は外気温度によって異なりますが、通常3～5分(最高で15分間)で完了し、再び暖房運転を開始します。
暖房運転中、室内温度が上昇し温度調節器により圧縮機が停止した場合、室内送風機は微風運転となります。(PAH-PC形のみ)

ようすがおかしいとき



万一、何らかの故障が生じた場合には、ただちに運転スイッチを「切」にしてください。

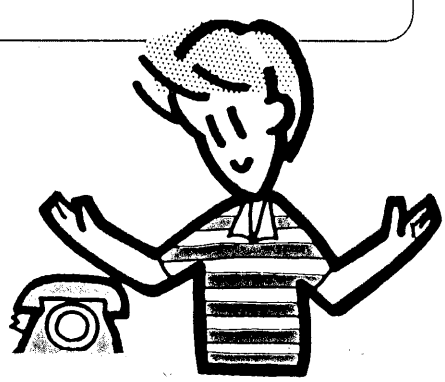
〔消防法では、故障または破損したものの使用を禁止しています。〕

Q 症状	表示灯のようす	A 原因	処置
送風機・圧縮機のどちらも運転しない		停電	電源が回復するのを待つ
		電源開閉器のヒューズが切れている	お買い上げ店へご連絡ください
		電源電圧が低すぎる	電力会社へ問い合わせる
送風機がまわっても圧縮機がまわらない	緑	温度調節つまみの設定温度が ●冷房時なのに高すぎる ●暖房時なのに低すぎる	つまみを ●冷房時は 右 へまわす ●暖房時は 左 へまわして調節する
		室温が ・冷房時なのに低すぎる ・暖房時なのに高すぎる	温度調節範囲以外ですので運転できません
圧縮機がまわってもすぐとまる	赤	室内ユニット、室外ユニットの吹出口、吸込口に障害物がある	障害物を取り除く

症　状	表示灯のようす	原　因	処　置
運転するが…… 冷えない 暖かくならない	緑	エアフィルターにほこりがつまっている	洗浄する
		窓や扉が開いている	閉める
		吹出口、吸込口に障害物がある	障害物を取り除く
		温度調節つまみの設定温度が ●冷房時なのに高すぎる ●暖房時なのに低すぎる	つまみを ●冷房時は 右 へまわす ●暖房時は 左 へまわして調節する
		冷媒量が不足している	お買い上げ店へご連絡ください。

Q		A
症　状	表示灯のようす	
送風機がまわらない	赤	お買い上げ店へご連絡ください
電源を入れるとすぐ異常表示になる	赤	

原因を取りのぞいても、正常に戻らない場合は、お買い上げ店へご連絡ください。



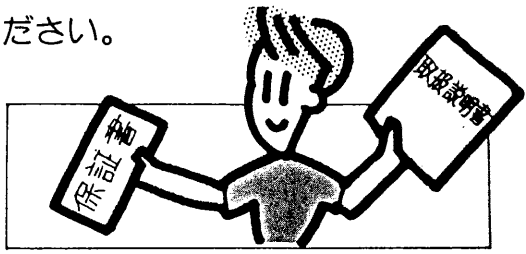
保証とアフターサービス

保証

保証書

●この商品には保証書を別途、添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

●保証期間はお買上げ日より１年間です。
保証書の記載内容によりお買上販売店が修理いたします。
その他詳細は保証書をご覧ください。



なくさないようにしましょう

お願い

●お買上げのお店が店名・住所の記入と捺印してお渡しします。
保証書の内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

アフターサービス

●保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。

ご連絡にあたっては次の点をハッキリお示しください。

1.エアコンの形名〔例えばPAH-J140P
2.製造番号〔保証書に記入してあります〕
3.故障の具合

サービスマンがお伺いしたときには、必ず保証書をお示しください。

別売部品

電気ヒータ

ユニット内に、電気ヒータを取付けて配線工事することで暖房運転ができます。

温水ヒータ（PA形のみ）

温水ボイラなど温水の供給設備がある場合、この温水ヒータを組込むと温水暖房ができます。

蒸気ヒータ（PA形のみ）

蒸気ボイラなど蒸気設備がある場合、この蒸気ヒータを組込むと蒸気暖房ができます。

ペーパーパン式加湿器
蒸気スプレ式加湿器
水スプレ式加湿器
超音波式加湿器

暖房のときは室内の湿度が下がります。
健康のためにも、家具や調度品などの乾きすぎをさけるためにも、適度な加湿が必要です。
これらの加湿器のうちいずれかを取付けることにより、室内を適当な湿度に保ち、理想的な暖房運転ができます。

上記以外にも、圧力計、進相コンデンサ、遠方操作部品セットなど豊富な別売部品を用意しておりますので、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

仕　様

製品仕様表

冷房専用形

項目＼形名					
	室内機	標準形	PA-J140PC	PA-J200PC	PA-J280PC
		高静圧形	—	—	—
	室外機	標準形	PV-J140D	PV-J200D	PV-J280D
		低騒音形	PV-J140LD	PV-J200LD	PV-J280LD
性能(kW)	冷房能力		12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0
電源					
圧縮機出力 (kW)			3.2	5.5	7.5
風量(m³/min)			43—38	60—50	80—65
外形寸法(mm) 高さ×幅×奥行	室内機		1850×760×485	1850×980×485	1850×1200×485
	室外機	標準形	1258×970×345+(30)	1330×970×960	1330×970×960
		低騒音形	1330×970×960	1330×970×960	1330×1270×960
製品質量(kg)	室内機	標準形	155	180	220
		高静圧形	—	—	—
	室外機	標準形	60	90	100
		低騒音形	90	100	120

冷・暖兼用形

項目＼形名					
	室内機	標準形	PAH-J140PC	PAH-J200PC	PAH-J280PC
		高静圧形	—	—	—
	室外機	標準形	PVH-J140D	PVH-J200D	PVH-J280D
		低騒音形	PVH-J140LD	PVH-J200LD	PVH-J280LD
性能(kW)	冷房能力		12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0
	暖房能力		13.2/15.0	19.0/21.2	26.5/30.0
電源					
圧縮機出力 (kW)			3.2	5.5	7.5
風量(m³/min)			43—38	60—50	80—65
外形寸法(mm) 高さ×幅×奥行	室内機		1850×760×485	1850×980×485	1850×1200×485
	室外機	標準形	1258×970×345+(30)	1330×970×960	1330×970×960
		低騒音形	1330×970×960	1330×970×960	1330×1270×960
製品質量(kg)	室内機	標準形	160	190	230
		高静圧形	—	—	—
	室外機	標準形	60	90	100
		低騒音形	90	100	120

電気特性は製品に貼付してあります製品名板をご覧ください。
風量に於いてDCおよびDC-H形室内機は標準機外静圧での値です。

50/60Hz

PA-J140DC	PA-J200DC	PA-J280DC	PA-J400DC	PA-J560DC
PA-J140DC-H	PA-J200DC-H	PA-J280DC-H	—	—
PV-J140D	PV-J200D	PV-J280D	PV-J200D×2台	PV-J280D×2台
PV-J140LD	PV-J200LD	PV-J280LD	PV-J200LD×2台	PV-J280LD×2台
12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	35.5/40.0	50.0/56.0
3相　200V　50/60Hz				
3.2	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
45	70	90	140	180
1650×980×485	1650×1200×485	1650×1420×485	1850×1640×635	1850×1860×635
1258×970×345+(30)	1330×970×960	1330×970×960	1330×970×960×2台	1330×970×960×2台
1330×970×960	1330×970×960	1330×1270×960	1330×970×960×2台	1330×1270×960×2台
165	220	280	445	555
180	238	300	—	—
60	90	100	90×2	100×2
90	100	120	100×2	120×2

50/60Hz

PAH-J140DC	PAH-J200DC	PAH-J280DC	PAH-J400DC	PAH-J560DC
PAH-J140DC-H	PAH-J200DC-H	PAH-J280DC-H	—	—
PVH-J140D	PVH-J200D	PVH-J280D	PVH-J200D×2台	PVH-J280D×2台
PVH-J140LD	PVH-J200LD	PVH-J280LD	PVH-J200LD×2台	PVH-J280LD×2台
12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	35.5/40.0	50.0/56.0
12.5/15.0	19.0/21.2	26.5/30.0	40.0/45.0	56.0/63.0
3相　200V　50/60Hz				
3.2	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
45	70	90	140	180
1650×980×485	1650×1200×485	1650×1420×485	1850×1640×635	1850×1860×635
1258×970×345+(30)	1330×970×960	1330×970×960	1330×970×960×2台	1330×970×960×2台
1330×970×960	1330×970×960	1330×1270×960	1330×970×960×2台	1330×1270×960×2台
175	230	285	460	565
190	248	305	—	—
60	90	100	90×2	100×2
90	100	120	100×2	120×2

高圧ガス取締法に基づく保安上の明細

本製品は、高圧ガス取締法に基づき、冷媒ガスの圧力を受ける部分の材料、構造を遵守し、圧力試験が実施されています。冷媒ガスの圧力を受ける部分の部品を交換又は修理をされる場合は資格(冷凍機器製造事務所)のある事業所に依頼されるようお願いいたします。

本製品の保安上の明細は次の通りです。

機種		PA(H)-J280PC, DC(-H)	PA-J400DC	PAH-J400DC	PA-J560DC	PAH-J560DC
一日の冷凍能力 50Hz / 60Hz トン / 日		3.39 / 3.97	2×2.39 / 2×2.80	2×2.39 / 2×2.80	2×3.39 / 2×3.97	2×3.39 / 2×3.97
冷媒		R22	R22	R22	R22	R22
冷媒充填量(kg)		10.1	5.5×2	7.0×2	8.0×2	10.1×2
設計圧力(高圧部)(kg / cm²)		30	30	30	30	30
設計圧力(低圧部)(kg / cm²)		13	13	13	13	13
高圧遮断装置の設定圧力(kg / cm²)		30	30	30	30	30
圧縮機	台数	1	2	2	2	2
	強度確認試験圧力(高圧部)	—	—	—	—	—
	強度確認試験圧力(低圧部)(kg / cm²)	39	39	39	39	39
	気密試験圧力(高圧部)	—	—	—	—	—
	気密試験圧力(低圧部)(kg / cm²)	13	13	13	13	13
凝縮器	台数	1	1	1	1	1
	耐圧試験圧力	—	—	—	—	—
	気密試験圧力(kg / cm²)	30	30	30	30	30
その他の容器	品名	アキュームレータ	アキュームレータ	アキュームレータ	アキュームレータ	アキュームレータ
	耐圧試験圧力(kg / cm²)	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5
	気密試験圧力(kg / cm²)	13	13	13	13	13

据付の際に現地で冷媒配管を施工した設備は配管施工部分の気密試験を設計圧力以上で実施願います。

＊1．冷媒充填量は、出荷時の本体充填量を示します。

＊2．サービス等で冷媒を充填する場合は、配管長に見合った冷媒量を充填してください。
(配管長ごとの冷媒量は、ユニット右側面の銘板に記載しています。)

MEMO

三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3（三菱電機ビル）

お問合せは下記へどうぞ

●冷熱

本社産業冷熱営業部	〒107	東京都港区赤坂5-2-20（赤坂パークビル）	☎(03)5573-3691
北海道支社	〒060-91	札幌市中央区北二条西4-1（北海道ビル）	☎(011)212-3732
東北支社	〒980	仙台市青葉区上杉1丁目17-7（三菱電機明治生命仙台ビル）	☎(022)216-4610
新潟支社	〒950	新潟市東大通2-4-10（日本生命ビル）	☎(025)241-7224
北関東支社	〒331	大宮市大成町4-298	☎(048)653-0251
東関東支社	〒260	千葉市中央区千葉2-7-2（大宗センタービル）	☎(043)241-8683
神奈川支社	〒220-81	横浜市西区みなとみらい2-2-1-1（ランドマークタワー）	☎(045)224-2621
北陸支社	〒920	金沢市広岡3-1-1（金沢パークビル）	☎(0762)33-5503
中部支社	〒450	名古屋市中村区名駅3-28-12（大名古屋ビル）	☎(052)565-3212
関西支社	〒530	大阪市北区堂島2-2-2（近鉄堂島ビル）	☎(06) 347-2361
中国支社	〒730	広島市中区中町7-32（日本生命ビル）	☎(082)248-5418
四国支社	〒760	高松市寿町1-1-8（日本生命高松駅前ビル）	☎(0878)25-0066
九州支社	〒810	福岡市中央区天神2-12-1（天神ビル）	☎(092)721-2194

●商品

㈱三菱電機ライフテック北海道	〒004	札幌市厚別区大谷地東2-1-11	☎(011)893-1391
㈱三菱電機ライフテック東北	〒983	仙台市宮城野区日の出町2-2-33	☎(022)231-2634
㈱三菱電機ライフテック関越	〒331	大宮市大成町4-298（三菱電機大宮ビル）	☎(048)651-3215
㈱三菱電機ライフテック東関東	〒277	柏市東上町8-25	☎(0471)67-7231
㈱三菱電機ライフテック東京	〒130	東京都墨田区亀沢3-8-2（城東ビル）	☎(03)3626-2173
㈱三菱電機ライフテック神奈川	〒231	横浜市中区不老町3-12-5（下山関内ビル）	☎(045)664-8345
㈱三菱電機ライフテック中部	〒461	名古屋市東区東桜1-4-3（大信ビル）	☎(052)972-7255
㈱三菱電機ライフテック中部北陸支社	〒920	金沢市小坂町西81	☎(0762)52-1158
㈱三菱電機ライフテック関西	〒564	吹田市江坂町2-7-8	☎(06) 338-8176
㈱三菱電機ライフテック西日本	〒733	広島市西区商工センター6-2-17	☎(082)278-7001
㈱三菱電機ライフテック西日本四国支社	〒761-17	香川県香川郡香川町大字川東717-1	☎(0878)79-1066
㈱三菱電機ライフテック九州	〒816	福岡市博多区板付4-6-35	☎(092)571-6522
沖縄三菱電機販売㈱	〒901-22	沖縄県宜野湾市大山7-12-1	☎(098)898-1111

購入年月	年　月　日
ご購入店名 （住　所）	
TEL	

WT01671X03